

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

令和3年2月19日公表

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	11	2		2	・実際の活動場面を目にする機会が殆どない為、日によって利用者数にも差があると思うので判断材料に欠ける。	法令の基準を上回るスペースを確保しております。ご意見の通り、今年度はコロナ禍のため保護者様にご見学頂く機会を作れずしております。平日放課後の時間帯に児童の利用が集中致しますがスペースの有効活用や家具の配置を工夫して適切な状態であるよう努めております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	11	2	1	1	・専門性は無いと思います。(人によりますが) ・施設総数で「国の基準を満たしている」と言われても、どの先生が何の資格を有しているかの説明、発信がないと透明性、説得力に欠ける。	国の定める基準以上の人数を配置しています。専門性については児発管、保育士、児童指導員が有資格者として在籍しています。今後も専門性の向上を目指し、自己研鑽に努めると共に、保護者様に職員についてより知って頂くために、氏名・資格などを表記して掲示するなどご周知頂けるように努めて参ります。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	4	1	4	・施設に手すりやスロープを見たことがないが、利用者に肢体不自由のお子さんが居るのか不明。	現在は車椅子利用などの児童の在籍はありません。安全に配慮し、児童が使用する際には必要に応じて付き添いを継続し、また車椅子を利用する児童の受け入れのご要望があった場合、完全なバリアフリーについても検討して参ります。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されている	14			1	・保護者と職員の間では、ニーズや課題の分析の擦り合わせはしているが、利用者本人である子どものニーズが汲み取れているかはわからない。 本人に意思確認し、徐々に「一緒に考える」をしてほしい。	保護者様と必ず面談を行い、ニーズや課題について話し合っています。児童の課題や保護者様のニーズを把握し、理解を得た上で支援計画の見直しと作成を行っています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	12	1		2		活動に偏りがないように職員間で協議し、固定化を避け、活動内容を組み合わせています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		2	5	8		ほとんどの児童が学校に通学しており日常的な交流機会はあると思っております。現時点ではコロナ禍でもあり、事業所が企画する交流活動を持つまでに至っておりませんが、学校の先生方に事業所を見学して頂いたり、学校での児童の様子をお聞きしたりしています。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15					契約時には運営規程、利用者負担等について丁寧な説明に努めています。また、契約時のみならず保護者様のご要望がある時は、再度解りやすく丁寧にご説明しています。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14			1	・日々の連絡帳を通じておおよその活動状況や、その日行った課題は把握できる。	日常的に、連絡ノートや送迎時の機会に、また場合によっては面談や電話相談などで保護者様との共通理解を深められるように情報交換に努めています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14			1	・こちらの都合で受けられていませんが家庭訪問もしてきます。	いつも送迎時や家庭連携で保護者様のお悩み事等をお聞きし、定期的な面談やお困りごとの相談、成長報告をしています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		1	7	7	・父母の会、保護者会の存在を知らない。	本年度は父母の会を開催出来ておりません。コロナ収束後、ご意見を頂きながら参観や保護者会等で保護者様同士・保護者様と職員が交流できるような機会を検討して参ります。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	1	1	5	・保護者の意見や希望は言いやすい。 聞いて頂ける風通しの良さはあると思うが、支援に反映されているかは分からない。 (過去に視覚支援について希望したが前向きではなかった。)	日々の利用に関するご相談については、迅速に対応できるよう配慮しています。苦情へのご相談窓口も設けており、契約時にご説明を行っております。支援や環境設定に関するご相談も勿論承っており、事業所の考える支援の方向と違う場合はいつでもご相談下さるか、次回のモニタリングでもう一度詳しくお話を聞かせて下さい。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	1	1	2	・連絡ノート、送迎時等、情報共有に努めてくれます。	児童には状況や特性に合わせた伝達方法を心がけ、保護者様には、わかりやすいご説明や情報伝達を心がけています。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10	2	1	2	・以前から何度もお願いしていますが、スタッフの入れ替え等で名前が分からないので、お便り等で他のデイのようにお知らせしてほしい。 ・会報は見たことがない。 ・フェイスブックで活動状況の発信はあるが、事業所によってバラつきがあり分かり辛い。	季節ごとに「COMPASS だより」を発行しています。また、公式 Web サイトのブログで、隔月ですが、事業所の活動内容をご紹介します。新規の職員を採用した場合は、毎月のお知らせで、また全職員のご紹介については名前・顔・資格などが一致できるように、事業所内にて掲示させて頂く予定にしております。
14 個人情報に十分注意しているか	12			3	・活動状況の写真掲載については、子どもの顔が映り込んで良いかなど確認はあったが、それ以外では確認されたことがない。	個人情報に関する書類は、鍵付き書庫で保管し、取り扱いには十分配慮しています。ブログや動画撮影などの肖像など個人情報使用時には必ず保護者様に同意を得ています。	
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12		1	2	・災害時の避難場所など事業所には掲示されているが、いざというときに手元にないのは不安。 各家庭にも配布すべきでは？ ・色々な事業所を利用しているので、非常時の避難先を、年一回でもお知らせのお便りを頂けたら助かるかなと思っています。	各種マニュアルは、事業所に掲示するとともに訓練の実施に基づいて定期的に見直しを行っています。今後も職員には周知徹底し、保護者様にも、ご覧頂きやすい掲示場所への配慮も行って参ります。ご要望頂いたご自宅への配布も、避難所についてのご案内も、ご希望の場合はお申し付け頂きますと、順に配布させて頂きまますのでお待ちください。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	3	1	1	・避難訓練はやっても、前途したように活動状況を目にする機会がないので、実効性が分からない。	避難訓練は実施しております。訓練では児童の特性に応じた参加の方法を考慮しております。今後も児童の命を守ることを第一に考え避難訓練を継続し、アンケートでのご要望を踏まえて、事前のお知らせ、実施内容の情報発信にも努めて参ります。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	12		1	2	・子どもに聞いてください。	多くの児童の「楽しみにしている。」という評価は職員にとって何よりの励みとなりました。全ての児童にとって安らぎを感じる居場所であり、楽しく学び、仲間との活動で生き生きできる場所とされるよう、楽しく通所できるプログラムの工夫や、環境作りに努めて参ります。
	18 事業所の支援に満足しているか	10	3	1	1	・いつもありがとうございます。 ・概ね満足しています。 ・これからもよろしくお願いします。	多くの保護者様から「満足している」と高評価を頂き、職員一同嬉しく、また身の引き締まる思いです。今後も保護者様にとって安心して児童を預けられ、事業所の対応に信頼をお寄せ頂き、療育成果にもご満足頂けるように、更により良い支援に努め、職員一同研鑽して参ります。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。